

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田喜代史
淡河恵津世
西山 佳宏

編集後記

▶ 本号の特集は、“癌治療後の画像変化と合併症”をテーマとして取り上げました。以前は外科手術が中心であった癌の治療も、近年は大きな変革を迎え、術前補助化学療法ならびに外科手術が標準となり、さらに内視鏡下手術やロボット手術も普及しています。放射線治療も定位放射線治療や強度変調放射線治療など正常組織を傷つけることなく腫瘍を多方向から照射する技術が行われるようになりました。また、抗癌剤も従来からの化学療法剤や内分泌療法ほかに、サイトカインなどの非特異的免疫療法薬や分子標的治療薬など癌細胞のみをピンポイントに攻撃する新しい薬剤が登場しています。このような時代に求められる診断学は、腫瘍の検出、鑑別診断、病期診断のみではありません。新しい手術や革新的な放射線治療、また術前補助化学療法後における腫瘍の変化を正確に診断すること、さらに副作用や合併症も的確に主治医に報告しなければなりません。本特集は、いずれも先進的な治療が実施されている施設において活躍されている放射線科専門医の先生方に執筆いただきました。特に腫瘍再発と紛らわしい病変、あるいは治療開始後にみられる一過性の増大を示す pseudoprogression などは、診断医が知っていなければならない知識です。いずれの論文も今後の癌診療における放射線診断において、極めて重要な内容が記述されています。ぜひ、読者の皆さんも日常の診療に役立ててほしいと思います。

▶ コロナ感染やウクライナ情勢など暗いニュースが多いなか、明るい話題は、やはり今月、北京で開催される冬季オリンピックです。世界平和を願う特別な意味を持つオリンピックには、競技者の姿を見て彼らのこれまでの努力や苦勞を知ることができます。今回の冬季オリンピックには、日本からも124名の選手が出場しますが、そのうち20名は、昨年の東京オリンピックで金メダルを獲得して話題となりました阿部兄妹、川井姉妹のような10組の兄弟、あるいは姉妹の選手です。小さい頃からの最大のライバル、そして理解者でもある兄弟、姉妹が世界の舞台で励まし合って活躍する姿は、本当に微笑ましく楽しみです。

今井 裕

「臨床放射線」第67巻第2号

2022年2月10日発行（毎月10日発行）

定価 2,860 円（本体 2,600 円＋税 10%）

年間購読料金

定価 43,670 円（本体 39,700 円＋税 10%）

[年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代]

年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 福田商店 TEL 06 (6941) 5600
FAX 06 (6941) 5605

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。